

みらてらすデュオ朝霞 支援プログラム	
法人理念	一人でも多くの方の悩みを希望に変えていく
支援方針	<ul style="list-style-type: none">・日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練を行う中で「就労・自立を目指した」支援を行います。・利用者の所在する市町村、他の障がい福祉サービス事業者等との密接な連携に努めます。
サービス提供時間	児童発達支援 【月～金 10：00～13：00】 放課後等デイサービス 【平日 月～金 14：30～17：30】 【祝日・学校休業日 9：30～15：30】
送迎実施の有無	【児童発達支援】あり 【放課後等デイサービス】あり 【送迎対象エリア】 朝霞市：第1小学校、第3小学校、第5小学校、第7小学校、第10小学校 志木市：宗岡小学校 和光南特別支援学校(上記学区内の方)
支援内容	
	<ul style="list-style-type: none">・落ち着いて着座がしやすいようプッシュポップやバランスディスク、ふみお君などを用いています。(感覚統合)・一日のスケジュールの視覚化
本人支援	<ul style="list-style-type: none">・整体により脳内を含めた全身の血流改善、体の柔軟性の向上、精神的緊張の緩和が期待できます。支援員が一对一で行い足やお腹、でん部、頭部を軽くタッチしたり軽く揺らして施術します。・長期休業期間における玄米・みそ汁の提供をしています。・スケジュールの視覚化（写真ややる事の順番を示したメモを使用しスケジュールを視覚化することで1日の流れをわかりやすくしています）・タイマーでの終わりの時間を提示することで終わりをわかりやすくしています。・水分補給の促しを徹底しています。(熱中症対策)
健康・生活	
	<ul style="list-style-type: none">・平均台、ラダー、ミニハードル、トランポリン、バランスディスクなどで全身を使った粗大運動によりバランス感覚や平衡感覚を養います。・どうぶつ歩きやボール入れ、動きの模倣など力のコントロールや身体的位置や動き(ボディイメージ)を意識した運動で固有受容覚の働きを高めます。・カラーボールやカラーコーンなど様々な道具を使ったマッチングや複数動作を行なう運動を通して協応動作を高めます。・ボールや物を目で追う事で眼球運動を促し、集中して取り組む力や読み書きなどの学習面の手助けを行ないます。・運動の中で様々な道具を使い大きさや形、幅、方向、速さなど距離感や空間認知能力を養います。・季節の制作を通して微細運動を促したり、道具の使い方、テープや糊の分量を考えられるように声掛けをしています。・
運動・感覚	
	<ul style="list-style-type: none">・フラッシュカード(道具、食べ物、昆虫、動物、施設等の名称)・反射ゲーム(オセロひっくり返しやお手玉取りなど)やカードゲーム (順番や順位、ルールや勝ち負けの認知)・メモリーカードなどのゲームのほか、カラーボール、積み木などを使って身体を動かしながらワーキングメモリーを高める活動をしします。
認知・行動	
	<ul style="list-style-type: none">・帰りの会での振り返りをしています。(楽しかったこと、頑張ったことを一人ずつ発表)・「取りに来てください」「並んでください」などの声掛けをし全体のマットを配る事やはじめ・終わりの会の号令などの係を行う。 【SST/運動】 <ul style="list-style-type: none">・ボール運びなどペアになって行ない、他者の動きや速さを意識したり合わせる活動を行なっています。・ボール回しや伝言ゲーム・困った時にヘルプが出せるよう必要以上に手を出しすぎず「分かりません」「手伝ってください」が伝えられるようにしています。・「なにを」「いくつ」「どうして欲しいのか」などをきちんと相手に伝えられるようにしています。
言語・コミュニケーション	
	<ul style="list-style-type: none">・文字の並び替えなど協力して課題を達成する活動・交通機関を使つての外出、買い物体験・支援員と一緒にその日を振り返る事をする(言葉遣いや振る舞い、出来た事、難しかった事)・情緒の安定(活動に参加が難しい場面で1対1で対応。「やらない」「できない」の表出があった場合、どこが難しいのかどこまでだったら出来るのかなどを指導員と話し合いながら解決策や折り合いの付けどころを一緒に考えています。)
人間関係・社会性	
	<ul style="list-style-type: none">・送迎を実施(学校、自宅)・親子イベントの開催(年1回) (親子で整体、クッキング、バーベキュー等)を開催し保護者同士の交流の場を設けるほか、兄弟時の参加も受け入れている。
家族支援	
	<ul style="list-style-type: none">・近隣の地域活動センター内のカフェに出向き、地域交流や就労へ向けた支援をしています。 【今後検討課題】 <ul style="list-style-type: none">・幼稚園、保育園、他の児童発達支援事業所への訪問、連携会議等を行ない就学に向け保育所等訪問支援を行う。・地域の中学校(自主通学)への進学を考えている児童に対して、通所や帰宅の機会を利用して通所自立支援を行う。
移行支援	
	<ul style="list-style-type: none">・相談支援専門員・児童相談所・学校・園とのケース会議を開催・学校での迎え時に担任教諭より様子を確認
地域支援・地域連携	
	<ul style="list-style-type: none">・避難訓練・虐待防止研修の実施で質の向上を図る・外部研修等の参加・子ども全体の研修受講・月1回 柔道整復師・鍼灸師からの整体研修実施
職員の質の向上	
	<ul style="list-style-type: none">・お誕生日会・季節の行事(お正月遊びなど)・2事業所合同イベント(夏祭り、ボーリング等外出)・農作業体験
主な行事など	